

FUJIEDA ROTARY CLUB Weekly Bulletin

例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：村松英昭 副会長：小宮弘一郎
幹事：後藤 功 副幹事：青島 彰

第1710回

2006-2007年度
RIテーマ

率先しよう

ウィリアムB. ボイド



岩本山より富士山

写真提供：山田昭雄君

<ソング> 我等の生業
<ソングリーダー> 望月 晃君

会長報告

村松 英昭君

先日の35周年記念式典に、際しまして、会員皆様のご協力により盛大に挙行されましたこと、心より感謝申し上げます。特に、松葉義之実行委員長ご苦労様でした。また、実行委員会の皆様ありがとうございました。前島親睦委員長には、掛川への転勤にもかかわらず職責を全うしてください本当にありがとうございました。式典の際のアトラクション、藤枝順心高等学校コーラス部の皆様の合唱には、まさに心洗われる思いがし感動いたしました。機会があれば、また聞きたいと思いました。

今後、40周年、50周年へむけ会員のみなさまの力を結集しさらなる飛躍をすると共に、職業奉仕を通じて地域社会に貢献していきましょう。

本日は、内田ガバナー補佐をお迎えしての例会です、宜しく願いいたします。35周年記念式典に際しまして、お忙しい中をご出席下さり有り難うございました。私たち年度も残り少なくなりました。あと3ヶ月、内田ガバナー補佐宜しくお願い致します。

理事会報告

後藤 功君

- 前島君、転勤に伴い後任者の推薦書が届き、理事会に諮った所、承認されました。
- 4月、5月のプログラムが承認されました。
- 政治家のクラブ入会についてご審議の結果、「職業をもっていることが条件である」ことで、承認されました。

- 藤枝子どもと本をつなぐ会、「賛助金」については、次年度の理事会にご審議いただくことで承認されました。
- 能登半島地震で被害を受けられた石川県に対し、義援金を会員1人、1,000円募ることとし、白山家族旅行の機会に総額50,000円お届けされました。

幹事報告

後藤 功君

- 地区ガバナーエレクト事務所より2005～2006年度、100%「財団の友」クラブ、並びに「毎年あなたも100ドルを」達成クラブ表彰のご案内が届いております。
- 地区より、能登半島地震災害義援金協力のお願いが届いております。
- 地区より、2008～2009年の青少年交換実施クラブ募集のご案内が届いております。
- 藤枝子どもと本をつなぐ会、平成19年度、総会、開催のご案内が届いております。
- 藤枝市国際友好協会の総会、役員会開催のご案内が届いております。

出席報告

青島 彰君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
25 / 39 64.10%	32 / 39 80.05%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○石垣君 ○杉山君 ○松葉隆君 浅川君
飯塚君 板倉君 岩田君 鈴木舜君 鈴木晶君
仲田晃君 成瀬君 宮崎君 望月志君 山田君

■ ビジター

内田英男静岡第5分区ガバナー補佐

佐藤嘉洋静岡第5分区ガバナー補佐事務局長

■ スマイルBOX 青島 彰君

- 1年間大変お世話になりました。会長、幹事様をはじめ皆様の御協力に感謝申し上げます。貴クラブのますますの御発展をお祈り申し上げます。

内田英男静岡第5分区ガバナー補佐

佐藤嘉洋静岡第5分区ガバナー補佐事務局長

- 創立35周年記念式典盛大に出来ました。ご協力ありがとうございました。 松葉 義之君
- 家内も79才、あと1年で80才。良く頑張っている。 村松 徳君
- 妻の誕生祝い誠に有難うございます。

酒向 謙次君

- 金婚式まであと7年です。お祝いありがとうございました。 松葉 義之君
- 結婚祝のお花をありがとうございました。幸か不幸か生涯現役の予定ですので定年離婚は無いと思います。 青島 克郎君
- 結婚記念日を祝って明日から九州方面に旅行に行き来マス。 杉浦 良一君
- 結婚して34年たちますが、人もうらやむ程の仲の良い夫婦になりました...と私は思っています。

青島 彰君

- 商工会議所の会報に弊社が元気ある企業として掲載させていただきました。実際のところは元気ある企業めざして努力している企業です。ともかくありがとうございました。 仲田 廣志君

スマイルBOX累計額 723,268円

ガバナー補佐訪問

内田英男ガバナー補佐

一年間の活動に際し、協力の御礼に訪問されました。



■ 委員会報告

青島 彰君

- “ロータリーの友”4月号の紹介

広報・雑誌委員長 櫻井 龍太君

4月は「雑誌月間」ですが、当クラブではプログラムの都合で2月に、月間についての卓話を行いました。

今月のRI会長のメッセージは「環境問題を考える」でありますから、雑誌及び環境についての記事が、多数掲載されております。

P 1 ~ 環境問題を考える (RI会長)

P 10 ~ ロータリーの友を役立てる

P 12 ~ ロータリー雑誌

P 14 ~ 地球環境を考える

また、次の縦組みページには参考となる、肩のこらない記事があります。

P 19 友愛の広場

P 16 言いたい・聞きたい

■ 会員卓話

望月 俊昭君

『発電設備に関わる点検結果について』



1 点検の経緯

昨年10月に中国電力管内の水力発電所でデータ改ざんが発覚し、原子力安全保安院から全電力会社に「発電設備に係わる点検について」の指示が出た。報告期限が今年3月末だったので、全電力が3月30日に国へ調査結果を報告した。

2 点検方法

- ・アンケート 社員、社員OB、協力会社、メーカー 12800人
- ・計器・記録のデータ改ざんの有無
- ・工事計画届けの手續不備

3 点検結果

不適切な事象として特定した件数は40件で、

発電設備ごとの内訳は原子力が１４件、火力が１５件、水力が１１件であった。

４ 不適切な事例紹介

- ・ 室素補給用配管取替工事における手続不備
- ・ 取放水温度差の不適切な管理
- ・ 総合負荷試験性能検査前の不適切な計器の取り扱い

５ ３号機定期検査中の制御棒引き抜き事象について

- ・ 平成３年５月３１日に発生した制御棒引き抜き事象の説明
- ・ 制御棒１８５本のうち３本(全引き抜き１本、約１／８が１本、約１／３が１本)が引き抜かれた
- ・ 未臨界であり、スクラム機能は維持されていた

６ 「臨界状態」とは

- ・ 原子燃料と制御棒の概略
- ・ 臨界状態の説明(核分裂物質が中性子を吸収して核分裂反応を起こすとともに、新たに中性子が発生する。原子炉内の中性子の発生と消滅の均衡が保たれ、中性子数に増減のない安定した状態)

７ 原子炉固有の安全性について

- ・ 原子炉には核分裂が増え、温度が上がると核分裂が減り、温度が下がるという自己制御性がある

８ ＪＣＯウラン加工工場での臨界事故

- ・ ＪＣＯで発生した臨界事故と今回の事象との違い

９ 不適切な事象を発生させない仕組みの充実

- ・ リスク管理体制の構築
- ・ 改ざんをさせない仕組みの充実
- ・ 情報公開制度の点検・充実等不祥事

１０ お詫び

- ・ データ改ざん等不適切な事象がありましたことを深くお詫びいたします。
- ・ 今後は再発防止策を確実に実施し、継続的な改善に取り組みます。

(担当 / 増田)